

事業報告

自：令和6年4月1日

至：令和7年3月31日

戦後開拓事業で劣悪な条件の土地に入植した開拓者により築かれた開拓営農は、一貫して、国民への安心・安全な食料の安定供給の一翼を担ってきました。現在、開拓営農はその精神とともに二世、三世に引き継がれ、全国各地で畜産、畑作等の分野を中心に大規模かつ多様な農業経営が展開されています。

我が国経済は、個人消費や生産の持直し等により、先行きについては雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあって緩やかな回復が続くことが見込まれています。一方で、物価上昇の継続が消費者の購買意欲等の下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、通商政策などアメリカの政策動向による影響などが我が国の景気を下押しするリスクとなっています。

このような中であって、我が国農畜産業を取り巻く状況については、農畜産物価格が低迷する中で、円安や原材料価格の高騰等により生産資材や配合飼料価格が長期に亘り高水準で推移するなど、農業経営を取り巻く状況にはなお厳しいものがあります。

当協会では、このような状況をも鑑み、開拓営農の一層の振興・発展のため、積極的に諸事業を実施しました。

具体的には、

- ① 研修事業のうち講演会事業、全国開拓青年・女性研修会については、これまでコロナ禍の影響で現地開催ができませんでしたが、合同開催として5年ぶりに地方都市で開催しました。
- ② 開拓情報事業については、毎月定期に「開拓情報」を発行し、農政の動きや農畜産業の技術・経営等に関する情報、中央・地方の開拓組織の活動状況等を中心に幅広く情報提供を行いました。
- ③ 開拓営農振興事業については、会員及びブロック協議会が実施する各種研修会や共進会、消費者との交流等の取組に対して助成しました。
- ④ 調査・研究事業については、戦後開拓に関する資料を一般に公開するとともに、引き続き開拓記念碑の調査を実施しました。また、戦後開拓関係資料の電子ファイル化に取り組みました。

これらは、いずれも会員をはじめ関係機関のご指導、ご協力により円滑に実施することができました。

I 一般概況

1 重要な処理事項

開催年月日	事 項
・ 令和6年 4月 16日	・ 監事監査、第18回監事会
・ 令和6年 5月 14日	・ 第62回理事会
・ 令和6年 6月 11日	・ 第63回理事会
・ 令和6年 6月 12日	・ 第12回定時総会
・ 令和6年 6月 12日	・ 第64回理事会
・ 令和6年 6月 12日	・ 第19回監事会
・ 令和6年 10月 29日	・ 第65回理事会
・ 令和6年 11月 15日	・ 第66回理事会（みなし決議）
・ 令和6年 11月 29日	・ 第10回臨時総会（みなし決議）
・ 令和7年 3月 10日	・ 第67回理事会

2 総会・理事会

(1) 総会の開催

○ 第12回定時総会

招集文書の発送 令和6年5月15日
総会開催日 令和6年6月12日
開催場所 アルカディア市ヶ谷4階「鳳凰」
総会開催日会員数 20
出席者数 20 （内訳）本人出席17、書面議決3

決議（承認）事項

- 第1号議案 令和5年度事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録の承認の件
第2号議案 令和6年度理事報酬の決定の件
第3号議案 令和6年度監事報酬の決定の件
第4号議案 理事9名選任の件
第5号議案 監事3名選任の件

報告事項

- 1 令和5年度事業報告の件
- 2 令和6年度事業計画及び令和6年度予算の件
- 3 資金調達及び重要な設備投資の見込みの件

○ 第 10 回臨時総会（みなし決議）

提案者 会長（代表理事）西谷悟郎

提案書発出 令和 6 年 11 月 15 日

提案の内容

議案 理事 1 名選任の件

決議があったものとされた日 令和 6 年 11 月 29 日

令和 6 年 11 月 15 日、会長（代表理事）西谷悟郎が当協会の正会員全員に対して、第 10 回臨時総会の目的である事項について提案書を発出し、当該提案につき、令和 6 年 11 月 29 日までに当協会の正会員全員から書面による同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 58 条第 1 項の規定に基づき、当該提案を承認可決する旨の第 10 回臨時総会の決議があったものとみなされました。

(2) 理事会の開催

○ 第 62 回理事会（令和 6 年 5 月 14 日）

開催場所 平河町第一生命ビル地下 1 階 全開連第 2 会議室

決議（承認）事項

①令和 5 年度事業報告及び財務諸表等の承認について

②理事及び監事の候補者について

③理事及び監事の報酬について

④理事会運営規則の一部改正について

⑤定時総会の日時及び場所並びに目的である事項等について

報告事項

①遊休財産額、特定費用準備資金及び公益目的取得財産残額について

②債券及び仕組債の信用情報と時価について

③債券の購入について

④事業概況説明会における質疑応答について

⑤今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 9 名、監事出席 3 名

○ 第 63 回理事会（令和 6 年 6 月 11 日）

開催場所 平河町第一生命ビル地下 1 階 全開連第 2 会議室

報告事項

①第 12 回定時総会について

②債券の購入について

③今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 9 名、監事出席 3 名

- 第 64 回理事会（令和 6 年 6 月 12 日）
開催場所 アルカディア市ヶ谷 7 階「吉野」
決議（承認）事項
 - ①会長（代表理事）の選定について
 - ②専務理事（業務執行理事）の選定について会長に西谷理事が、専務理事に松本理事がそれぞれ選任されました。
出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 9 名、監事出席 3 名

- 第 65 回理事会（令和 6 年 10 月 29 日）
開催場所 平河町第一生命ビル地下 1 階 全開連第 2 会議室
報告事項
 - ①令和 6 年度上半期の職務執行状況報告について
 - ②債券及び仕組債の信用情報と時価について
 - ③講演会事業の実施について
 - ④海外研修事業の実施について
 - ⑤全国開拓青年・女性研修会の開催について
 - ⑥開拓関係資料の電子化について
 - ⑦今後の役員会等の予定について出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 9 名、監事出席 3 名

- 第 66 回理事会（みなし決議）
提案者 会長（代表理事）西谷悟郎
提案書発出 令和 6 年 10 月 31 日
提案の内容
 - ①補欠役員候補者の推薦について
 - ②書面による第 10 回臨時総会みなし決議について決議があったものとされた日 令和 6 年 11 月 15 日
令和 6 年 10 月 31 日、代表理事 西谷悟郎が当協会の理事及び監事全員に対して上記理事会の決議事項である提案書を発出し、当該提案につき、令和 6 年 11 月 15 日までに理事の全員から書面による同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面による異議がない旨の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 96 条及び定款第 33 条第 2 項の規定に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされました。

○ 第 67 回理事会（令和 7 年 3 月 10 日）

開催場所 平河町第一生命ビル地下 1 階 全開連第 2 会議室

報告事項

①令和 6 年度第 3・四半期の職務執行状況報告について

②新たな公益法人制度について

③今後の役員会等の予定について

決議（承認）事項

①令和 7 年度資産運用計画について

②令和 7 年度事業計画及び令和 7 年度予算等について

ア 令和 7 年度事業計画及び令和 7 年度予算について

イ 資金調達及び設備投資の見込みについて

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 9 名、監事出席 3 名

3 会員の状況

区 分		会 員			
		前年度 末現在	本年度 加 入	本年度 脱 退	本年度 末現在
中央団体		2			2
地方団体		18			18
地方 団体 記	農協連合会	2			2
	農 協	10			10
	事 協	2			2
	開拓者連盟	2			2
	開拓振興協会	2			2
合 計		20			20

4 役職員

区 分		前年度末 現 在	本年度 就 任 (採用)	本年度 退 任 (退職)	本年度末 現 在
役員	常勤役員	1			1
	非常勤役員	8	1	1	8
	監 事	3			3
	計	12	1	1	12
職員	一般職員	1			1
	出向職員	4			4
	計	5			5

5 情報公開

定款、会費規程、役員の報酬及び費用に関する規程、会員名簿、役員名簿、事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、事業計画、予算を公開しました。

II 開拓者支援事業（公益目的事業（公1））

開拓者支援事業は、開拓者の営農の振興を図り国民への食料の供給を推進するため開拓者の営農を支援することを目的とした事業で、研修事業、開拓情報事業、開拓営農振興事業及び調査・研究事業を実施しました。

1 研修事業

開拓者及び開拓後継者の資質の向上・研鑽と相互交流を図ることにより、開拓営農を一層推進し、国民生活に不可欠な食料の安定的な供給に資するための事業です。

（1）講演会

一般参加者も含めて約120名の参加を得て次により開催するとともに、講演の様子を記録媒体に収録して会員に情報提供を行いました。

- ・日 時：令和6年11月19日（火）15：10～
- ・場 所：島根県松江市（松江エクセルホテル東急（2F「オーク」）
- ・講 師：農民運動全国連合会会長 長谷川敏郎氏
「食と農の危機打開はアグロエコロジーで」
東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授 鈴木宣弘氏
「農は国の本なり」～地域と食と命を守る～

（2）海外研修

新型コロナウイルスの影響や厳しい農業情勢等により実地研修の実施が困難であったため、今年度の海外研修はイギリスの農畜産業の現状等について取材し、これを記録媒体に収録して会員に情報提供を行いました。併せて、YouTubeで一般公開しました。

- ・題 目：「イギリスの畜産・酪農について」

（3）全国開拓青年・女性研修会

令和6年11月19日（火）～21日（木）に島根県下（松江市及び出雲市等）において、全国から約80名の参加を得て、講演会事業と合同で開催しました。なお、家畜伝染病予防の観点から、当初予定していた肥育、酪農家の視察研修は中止となりました。

(4) 全国開拓代表者大会

原則として、3年に一度の開催であるため、今年度の開催はありませんでした。

2 開拓情報事業

開拓農家及び開拓組織相互の連携の維持・強化を図るとともに開拓者の営農の一層の振興を図るため、全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共同編集により「開拓情報」を毎月定期に発行しています。購読希望者には無償で提供するとともに、ホームページにも掲載しています。

発行に当たっては、農政の動きや農畜産業の技術及び経営に関する情報、また、優れた経営を行っている開拓農家や開拓地並びに中央・地方組織の活動状況等幅広く情報の提供を行うとともに、紙面の充実にも努めています。

本年度発行した開拓情報の主な記事は、次のとおりです。

なお、第792号（令和6年4月）からは、8面の紙面のうち4面をカラー化しました。

発行年月（号）	主 な 記 事
6.4（792）	<ul style="list-style-type: none">・24年度予算成立 過去二番目 農林水産関係は3億円増・「食料・農業 知っておきたい話」-132-・開拓当時の厳しい生活を展示（熊谷元一写真童画館）・青森で5年ぶりの研修会・農場拝見（株）重富畜産（宮崎）・「畝立て同時乾田播種機」登場・雇入れ時教育、農業も全項目義務化・畜産物需給見通し
6.5（793）	<ul style="list-style-type: none">・アメリカ 乳牛が鳥インフルに感染 牛から牛への可能性も・「食料・農業 知っておきたい話」-133-・農薬危害防止運動スタート・農場拝見 牧原牧場（株）（鹿児島）・北海道 会議で中村さんが発表・規格外サトイモを飼料化（愛媛県）・食品衛生法、経過措置終了間近・畜産物需給見通し

発行年月 (号)	主 な 記 事
6.6 (794)	<ul style="list-style-type: none"> ・連盟・振興協会が総会開催 ・「食料・農業 知っておきたい話」-134- ・牛乳・乳製品の需給見通し ・牧原牧場(株) 薩州開拓共進会で2年連続2冠達成 ・オオムギ間作・開花植物で害虫抑制 (宮城) ・焼成したホタテ貝殻 薬剤耐性菌対策の堆肥化資材に ・βカロテン製剤給与でビタミンA制御緩和 (千葉) ・畜産物需給見通し
6.7 (795)	<ul style="list-style-type: none"> ・「合理的な価格の形成」に向け官民連携の取り組み加速 ・「食料・農業 知っておきたい話」-135- ・豚肉相場が過去最高値 東京市場 ・千葉酪農協 おなりミルク工房牛乳キャンペーン ・牛の体に散水と送風を-ヒートストレスセミナーから ・多品目で減少見込み-野菜需給ガイドライン ・肉用牛、乳用牛ともに頭数大幅減-24年畜産統計 ・畜産物需給見通し
6.8 (796)	<ul style="list-style-type: none"> ・食料自給率は依然 38% 本年度中に新たな目標を設定 ・「食料・農業 知っておきたい話」-136- ・農地の貸借・売買は農地バンク経由に ・花平改良同志会テレビ出演 ・可給態窒素分析による施肥診断 ・暑熱対策 子宮内洗浄で受胎率向上-ブドウ種子抽出物給与で繁殖改善 ・アニマルウェルフェア調査結果公表 ・畜産物需給見通し
6.9 (797)	<ul style="list-style-type: none"> ・25年度概算要求 農水予算 2兆6389億円 ・「食料・農業 知っておきたい話」-137- ・「地域計画」で農地の10年後を展望 ・来年もまた笑顔で-栃木開拓 畜産家族親睦会 ・農場拝見 齋藤牧場 (岩手) ・乳牛のサシバエ対策-幼虫生息場所の清掃が大事 ・交雑種、堆肥化時の温室効果ガス半減 ・畜産物需給見通し

発行年月 (号)	主 な 記 事
6.10 (798)	<ul style="list-style-type: none"> ・最新技術と生産方式をセットで申請 スマート農業技術活用促進法が施行 ・「食料・農業 知っておきたい話」-138- ・酪肉近 見直しへ広く意見募集 ・一世からの開拓地を後世に-兵庫県三田市・旭開拓入植記念の会 ・農場拝見 桃太郎農園 (島根) ・乳牛 趾皮膚炎、趾間皮膚炎対策-サリチル酸ワセリンが効果 ・甘草給与で増体効果や免疫力向上 ・畜産物需給見通し
6.11 (799)	<ul style="list-style-type: none"> ・全開連 第76回通常総会 増田専務の後任に本多氏を選任 ・「食料・農業 知っておきたい話」-139- ・地域まるっと方式 多里 ver. ・東日本地区開拓牛枝肉共進会 ・農場拝見 高田牧場 (島根) ・新たな消毒法「マイクロ MIX 法」 ・黒毛子牛 早期母子分離+人口哺乳で分娩間隔短縮 ・畜産物需給見通し
6.12 (800)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国開拓青年女性研修会 in 島根 地方での開催は5年振り ・酪農家戸数が1万戸を割る ・「開拓者の集い」東北地区が宮城県下で開催 ・農場拝見 北アルプス牧場 一柳康弘氏 (長野県安曇野) ・蛾類の飛来を防ぐ超音波防除技術手順書 ・ランピースキン病の感染拡大が続く ・(株)イソシンファーム-優秀賞を受賞- ・畜産物需給見通し
7.1 (801)	<ul style="list-style-type: none"> ・災いを防ぐ華麗な舞「花祭り」 愛知県豊橋市・岩西開拓御幸神社 ・「食料・農業 知っておきたい話」-140- ・25年度畜産物価格 加工乳補給金等23銭上げ ・親子3代引き継ぐ循環型農業-(株)イソシンファームの発表から ・農場「分割管理」でリスク分散 ・需要量 ニンジンやトマトなど多種増加 25年度夏秋野菜等の需給ガイドライン

発行年月 (号)	主 な 記 事
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 23 年肉牛・牛乳・豚生産費 乳用と交雑種は減少も他畜種は増加 素畜費減少の影響大きく ・ 畜産物需給見通し
7.2 (802)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本計画骨子 (案) 提示 目標達成状況を年 1 回以上検証 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -141- ・ 酪肉近の目標 30 年度生産量は現状並み ・ たくさんの農地や花壇がある学校-神奈川県・稗田原開拓跡地 ・ 富士宮で研修会-関東地区開拓協議会 ・ 跛行防止し生産性向上を-蹄病発生牛群への対策 ・ 強肝剤で飼料摂取増加、格付向上 ・ 畜産物需給見通し
7.3 (803)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連盟・振興協会が事業概況説明会開催 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -142- ・ 熱中症・機械作業事故に要注意-農作業安全対策全国推進会議 ・ 九州地区開拓牛友の会 (鹿児島) ・ 九州開拓青年研修会 (佐賀) ・ 一種類に偏らない草地形成-適切な施肥で収量確保 ・ 和牛・交雑種さらに肉質向上-24 年格付頭数 ・ 畜産物需給見通し

3 開拓営農振興事業

開拓者の農業経営の発展と開拓営農の一層の推進及び国民生活に不可欠な食料の安定供給を図るためには、開拓営農に取り組んでいる開拓者の農業経営の持続的発展・強化を図ることが重要であることから、次により開拓営農振興事業を実施しました。

(1) 開拓関係諸行事

開拓関係諸行事事業の中から会員が選択して実施する開拓営農支援対策、開拓営農推進対策及び開拓営農支援強化対策に対して助成 (16 会員、64 件、約 35,360 千円 (概算)) しました。

(2) ブロック開拓関係諸行事

ブロック開拓関係諸行事事業の中からブロック協議会が選択して実施する研修会事業及び先進地視察事業等に対して助成 (3 団体、7 件、約 3,570 千円 (概算)) しました。

(3) 表彰

開拓者が参加する共進会、品評会等において優秀な成績を収めた者に対して、主催者からの申請により、会長名の表彰状及び副賞を贈呈（10団体、190千円）しました。

4 調査・研究事業

戦後開拓について広く国民の理解を得るため、次により資料の収集・整理を行うとともに情報の提供を行いました。

(1) 資料の一般公開

戦後の幾多の苦難を克服し、輝かしい成果を上げるに至った開拓農家及び開拓組織の歩みに関する刊行物や資料を収集、整理・保管し、一般の利用に供するとともに、戦後開拓の資料についての相談に応じました。

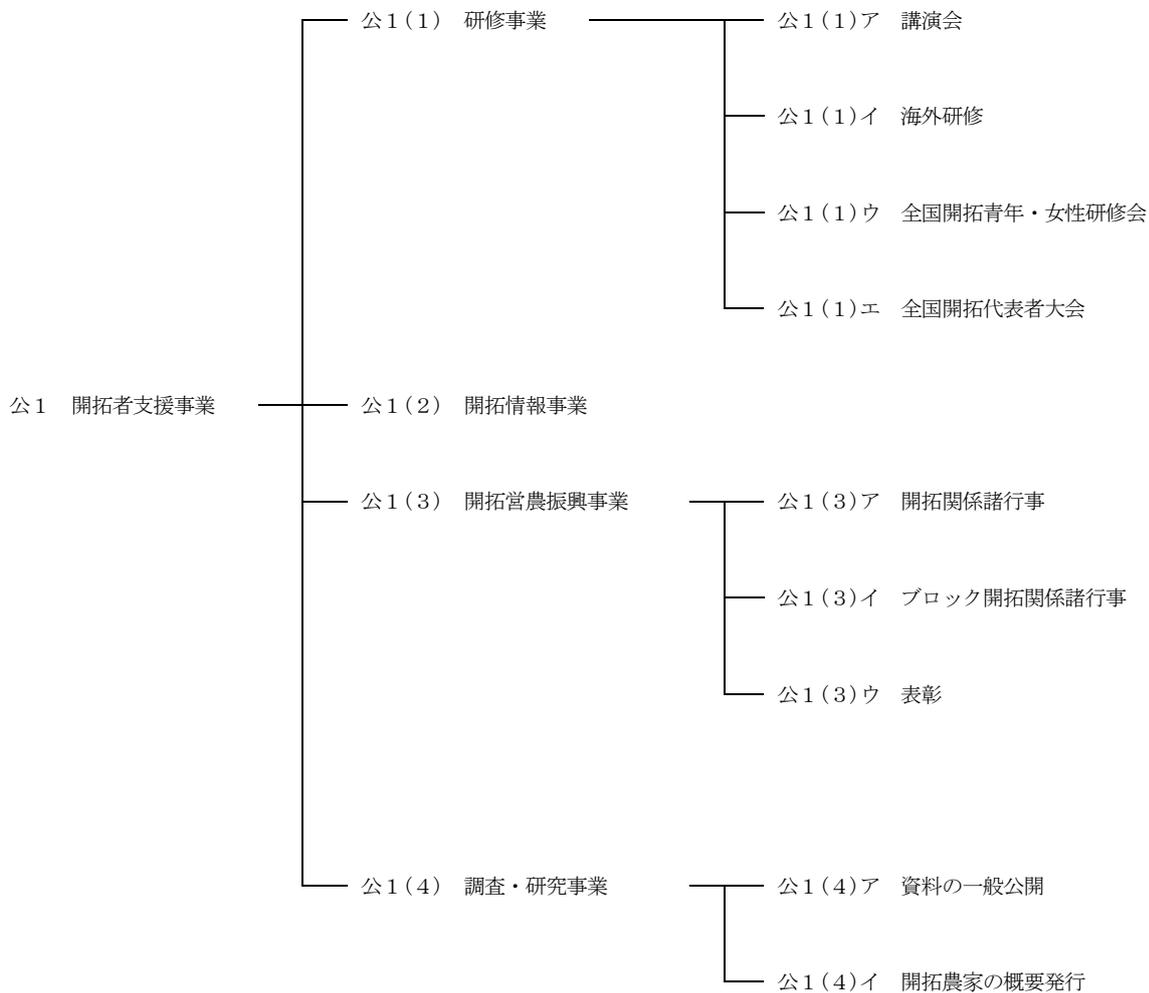
また、会員の協力を得て、開拓の歴史や精神などを記録した開拓記念碑の調査を実施するとともに、これまでの調査結果を「開拓記念碑調査報告書」としてとりまとめました。

さらに、協会が管理する戦後開拓関係資料の一部について電子ファイル化を行いました。

(2) 開拓農家の概要発行

原則として5年に一度の事業であるため、今年度の実施はありませんでした。

参考－事業体系図



Ⅲ 事業報告の内容を補足する重要な事項

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

(参考)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」(平成19年4月20日法務省令第28号)

第34条(事業報告)

- 3 事業報告の附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。